長野市監査委員告示第8号

地方自治法第199条第14項及び第252条の38第6項に基づき、長野市長及び長野市教育委員会から措置を講じた旨の通知があったので、同項の規定によりその内容を公表します。

令和7年8月1日

長野市監査委員	下 平	嗣
同	川 上	馨
同	小 泉	栄 正
同	手 塚	秀 樹

措置の通知書

令和6年度 財政援助団体等監査（6監査第104号 勤労者女性会館しなのき）分 （長野市長分）

指摘事項及び意見	措置（改善）状況
<p>(指摘事項)</p> <p>1 歳入調定について (報告書9ページ)</p> <p>市市有財産条例では、「使用料は、使用の許可の際に使用者から徴収する。」と定めているが、行政財産使用料（入居団体及び自動販売機）について、4月1日付けの使用許可に対し、調定が遅れていた。 条例に基づき、適正な事務処理を行われたい。 【人権・男女共同参画課】</p> <p>2 利用料金の過請求について (報告書9ページ)</p> <p>自主事業として開催した講座のしなのき利用料（楽屋）令和6年3月7日、14日、21日利用分について、しなのき設置及び管理に関する条例の別表第2に定めるところにより請求すべきところ、3日間合計で300円の過請求となっていた。 利用料金の請求に当たっては、複数人による確認を徹底し、条例に基づき、適正な事務処理を行われたい。 【長野シーアイ開発センター】</p> <p>3 利用許可について (報告書10ページ)</p> <p>しなのき設置及び管理に関する条例施行規則では、「条例第9条に規定する許可を受けようとするものは、長野市勤労者女性会館しなのき利用許可申請書を利用しようとする日の前日までに指定管理者に提出しなければならない。」と定めているが、施設に空室がある場合に限り、利用日同日に申請を受け付けていた。 規則を見直し、実態との整合を図られたい。 【長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課】</p>	<p>市市有財産条例を担当内で確認し、行政財産使用料の許可日に遅延なく、調定を行うよう改めた。 (人権・男女共同参画課)</p> <p>利用料金の請求に当たっては、2人の職員でダブルチェックを行うよう改めた。過請求等のないよう再発防止に努める。 (長野シーアイ開発センター)</p> <p>施設の有効利用の観点から、空室がある場合は、利用日同日に申請を受け付けていたが、実態に合わせ、令和7年度中に規則を改正する。 (長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課)</p>

措置の通知書

令和6年度 財政援助団体等監査(6 監査第 104 号 勤労者女性会館しなのき)分 (長野市長分)

指摘事項及び意見	措置(改善)状況
<p>4 備品の管理について (報告書 10 ページ)</p> <p>長野市勤労者女性会館しなのきの指定管理者による管理に関する基本協定書では、「指定管理者は、指定期間中、備品等(I種)を長野市財務規則に準じて管理し、常に良好な状態に保たなければならない。」と記載があるが、備品において、市財務規則に規定されている不用決定の決裁及び備品一覧の取消手続がされないまま廃棄されている事例や、備品一覧に記録されている備品が所在不明となっている事例が散見された。</p> <p>規則に基づき、適正に管理されたい。 【長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課】</p> <p>(意見)</p> <p>1 施設の老朽化について (報告書 10 ページ)</p> <p>鉄筋コンクリート造(地上4階、地下1階)の建物は平成6年の竣工から30年が経過し、設備や内装を中心に老朽化が感じられるが、館内は清潔に保たれ、適切に維持管理が行われている。また、一部の部屋では利用頻度等に応じて空調設備の追加や灯具のLED化などを実施し、利用者の利便向上を図っている。</p> <p>屋根やトイレ、ホールなど大規模な改修が伴うものは、今後の長寿命化改修において計画することであるが、陸屋根形状の屋上部分には雨水が滞留し、一部亀裂によりコンクリート下地が見える部分もあり、漏水につながるおそれもあることから、こうした緊急性の高い箇所は応急的処置を含めて対応されたい。 【長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課】</p>	<p>手続のないまま廃棄してしまっていたものについては、備品の不用決定及び備品一覧の取消手続を行った。今後は、市及び指定管理者双方の認識を改め、物品の調達及び廃棄の際は、互いに連絡を取り合っ、市が備品台帳の調製、物品処分手続などを行い、規則に基づいた適正な管理をするよう改めた。</p> <p>(長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課)</p> <p>屋根やトイレ、ホールなどについては、長寿命化改修の中で行う予定であるが、想定以上に腐朽が進んでいるため、緊急性の高い箇所については、市と指定管理者で現状を確認し、庁内関係課とも協議しながら、長寿命化改修を待たずに対応できるよう進めていく。 (長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課)</p>

措置の通知書

令和6年度 財政援助団体等監査(6 監査第 104 号 勤労者女性会館しなのき)分 (長野市長分)

指摘事項及び意見	措置(改善)状況
<p>2 施設の特徴を活かした活用について (報告書 10 ページ)</p> <p>当施設には様々な諸室があるが、防音性があるトレーニングルームで楽器の練習が行われたり、ホールが多人数に対応した会議やプレゼンテーションの場として使われるなど、当初想定とは違うニーズも生じている。また、中心市街地において手軽に利用できる300 席弱のホールの存在も利用者から評価されているとのことである。</p> <p>今後も、こうした様々なニーズを生かした柔軟な運営をされるとともに、施設をどのように特徴づけ活かしていくのかを市と指定管理者で十分協議し、考え方を今後の運営や長寿命化改修に反映されたい。</p> <p>また、当施設は利用者用駐車場が無いことが課題と捉えられてきたが、指定管理者は、周辺にコインパーキングが多数あることや駅やバス停から至近なこと、施設利用後に周辺店舗で食事等ができることを特徴として挙げ、利用者からも一定の評価があるとしている。中心市街地の施設の在り方としてモデルにもなることから、周辺駐車場や立地の案内、地域及び商店街等との連携について積極的に実施及び発信をされたい。</p> <p style="text-align: right;">【長野シーアイ開発センター】</p>	<p>勤労者女性会館しなのきには、ホールやトレーニングルーム、視聴覚室、音楽室、和室など、様々な部屋があり、中心市街地にある公共施設としてのニーズがあると考えられる。</p> <p>施設を今後も使い続けるに当たっては、公共施設として維持すべき機能を精査することも必要と考えられる。</p> <p>さらに、本施設には、男女共同参画センターを附置しており、本市の男女共同参画に関する拠点施設としての役割がある。貸館機能と併せて今後の運営を考えていく。</p> <p>一方、敷地内に駐車場が無く、近隣駐車場を利用することで、駐車料金がかかってしまうことが、これまでは課題とされてきた。しかし、利用者負担の原則を考えれば、周辺に民間駐車場が多く、公共交通機関も利用しやすい立地を長所と捉え、施設の利用促進を図る方向に転換する必要があると考えている。周辺の民間駐車場については、既にホームページや施設館内で、利用者には案内をしているところであるが、より分かりやすく周知し、施設の利便性を発信していく。</p> <p>立地を更に活用するため、周辺地域や商店街等との連携、協働について、その方策を検討し、具体化していく。</p> <p style="text-align: right;">(長野シーアイ開発センター)</p>
<p>3 講座の利用について (報告書 11 ページ)</p> <p>当施設では、柳町働く女性の家の廃止に伴い、そこで実施していた講座とその利用者を広く受け入れている。現在、当該利用者をスムーズに受け入れるため、北部勤労者活躍支援センターへの建替えなど、勤労者福祉施設の再編が一段落する令和7年度末までの4年間は部屋の優先利用や施設利用料金を軽減するなどの措置を講じていくとのことである。</p> <p>こうした措置は、市の施設再編に起因する既存利用者に寄り添った特例として認められるものとするが、勤労者福祉施設の再編後においては、他の市有施設やその利</p>	<p>柳町働く女性の家で実施していた講座の継続については、勤労者女性会館しなのきにおける施設利用料金の優遇を令和7年度で終了する。</p> <p>南部働く女性の家での講座については、令和6年9月に終了し、長野市南部勤労者活躍支援センターに引き継いでいる。</p> <p>また、育成グループの支援についても、令和4年度からの4年間で段階的な経過措置の期間としていることから、当該グループに説明を行い、了承していただいている。</p> <p style="text-align: right;">(長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課)</p>

措置の通知書

令和6年度 財政援助団体等監査(6 監査第 104 号 勤労者女性会館しなのき)分 (長野市長分)

指摘事項及び意見	措置(改善)状況
<p>用者との均衡を図り、施設利用の平常化に向け、段階的な措置も含めて検討し、実施されたい。</p> <p style="text-align: right;">【長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課】</p> <p>4 男女共同参画、女性支援について (報告書 11 ページ)</p> <p>市直営であった男女共同参画センターは、その運営を令和4年度から指定管理事業に移行し、相談業務等は引き続き市直営事業として指定管理者の長野シーアイ開発センターと業務委託契約を結び、実施している。</p> <p>施設ではニーズの多い趣味や教養、軽運動等の活動が中心ではあるが、施設の特性でもある男女共同参画や女性の就労・地位向上を支援する講座や催しの開催、個別相談や支援対応など、時代に即した公共施設の役割を更に強化していくことを期待する。</p> <p>また、相談業務については、担当課及び受託事業者である同社において、市のこども未来部、保健福祉部や関係機関との連携を図りながら、確実な支援につながるよう取り組まれない。</p> <p style="text-align: right;">【長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課】</p>	<p style="text-align: center;">措置(改善)状況</p> <p>男女共同参画や女性活躍推進を図る講座や催しの開催、個別相談や支援対応など、働く女性の家からの継続した講座を仕様に基づき実施しているが、時代に即した公共施設の役割を鑑み、市と指定管理者とで協議しながら、充実を図っていく。また、男女共同参画センターにおいては、男女共同参画推進の最前線として、その機能を更に高められるよう、引き続き連携し、強化していく。</p> <p>また、相談業務については、長野県男女共同参画センター、スーパービジョンなどの研修を通じ、相談員の能力向上を図る。さらに、相談員同士の連携及び庁内関係課と協議・調整しながら、悩みを抱えている女性への支援につながるよう体制を整えていく。</p> <p style="text-align: right;">(長野シーアイ開発センター 人権・男女共同参画課)</p>